

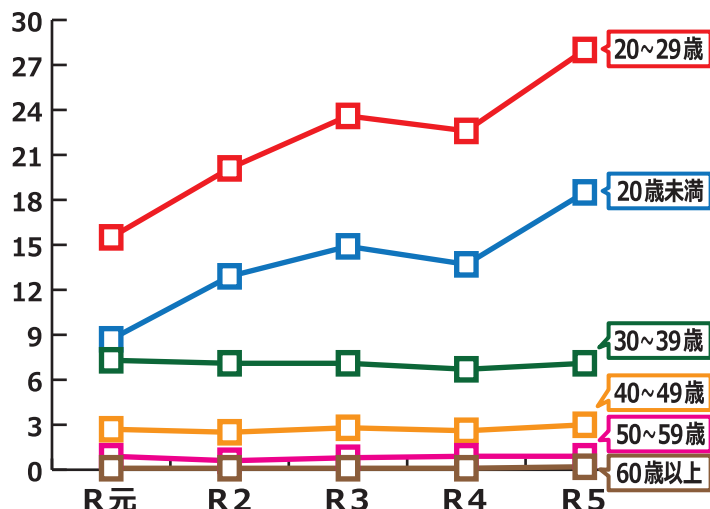
大麻の乱用は「ダメ。ゼッタイ。」

若者の大麻乱用が増えています！

近年、大麻事犯の検挙人員が増加傾向にあります。特に、右記のグラフのとおり、20歳未満、20～29歳の若年層による乱用が多く、検挙人員の7割以上を占めています。

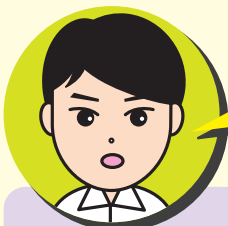
警察庁の調べによると、大麻に対する危険性の認識は低下しており、使用動機では「好奇心・興味本位」が最も多く、若年層では友人・知人などから誘われて使用する割合が高くなっています。

【人口10万人当たり的大麻事犯検挙人員の推移】



出典:「令和5年における組織犯罪の情勢」(警察庁)
<https://www.npa.go.jp/publications/statistics/kikakubunseki/index.html>

大麻に関して誤った認識をしていませんか？

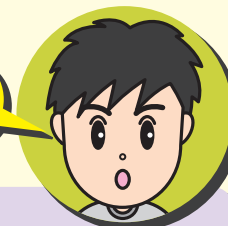


合法化している国があるんだから危険性はないんじゃないの？

大麻は危険な薬物です！！

海外の一部の国で大麻が合法化されている理由は、安全だからではなく、既に規制できないほど広まってしまったからです。

大麻は、幻覚作用、記憶障害、学習能力の低下、知覚の変化などを引き起こす危険な薬物です。

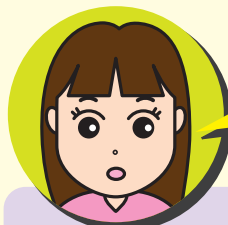


合法化している国に行って使用するなら問題ないんだよね？

罪に問われることがあります！！

日本の法律では国外において大麻をみだりに所持したり、譲り受けたりした場合などに罰する規定があり、罪に問われる場合があります。

合法化されている国であっても、大麻には決して手を出してはいけません。



大麻って依存性がないんだよね？

依存性があります！！

初めは少量でも、使い続けるうちに使用量をコントロールできなくなる例は後を絶ちません。

大麻は覚醒剤などほかの薬物と比べると、激しい身体症状が出にくいので、自分でも気付かないうちに大麻依存症になっていることがあるのです。

大麻は「ゲートウェイドラッグ」とも呼ばれ、コカインや覚醒剤など、さらに強い副作用や依存性のある薬物の使用の入口となる薬物でもあります。

大麻に関する誤った情報に流されず、正しい知識を持ち、誘惑に対してはきっぱりと断りましょう！

